

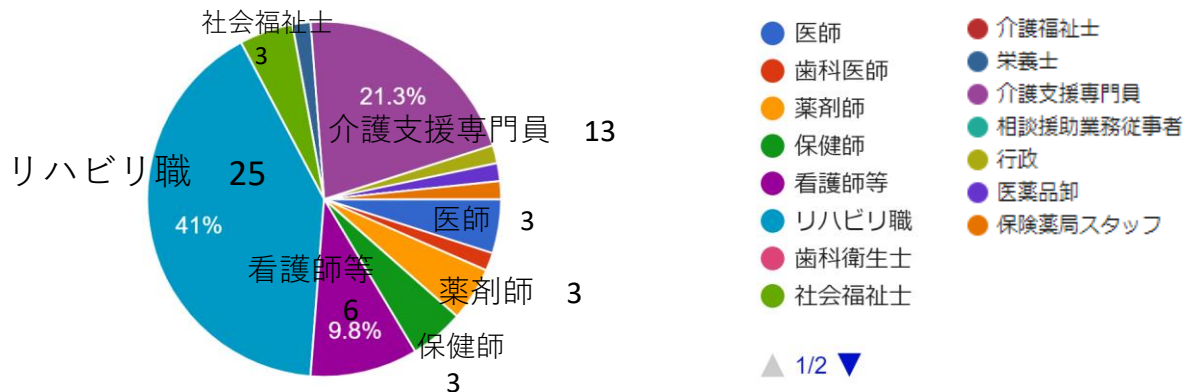
第32回「在宅医療サークル」(R6.7.22開催)

「島原市における認知症の方の在宅支援～Ver.2～」

参加者：会場 28名
Web 70画面

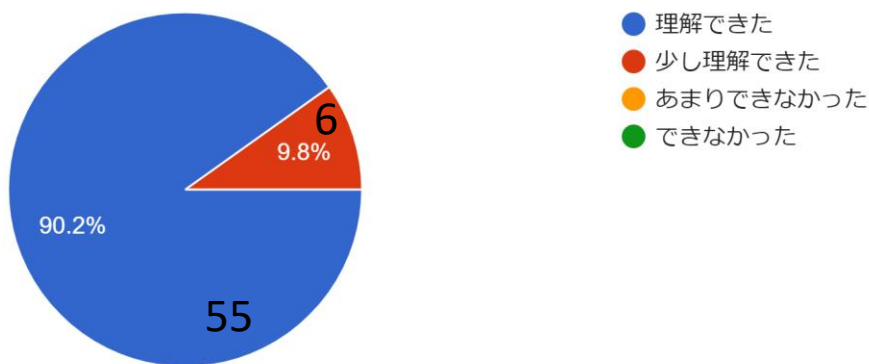
1、職種：現在従事している主となる職種（一つ選択）

61件の回答



2、本日の講演の内容について理解できましたか。（1）『認知症施策』について

61件の回答



『認知症施策』についての講演を聞いて理解できた、または理解できなかった内容など感想をご記入ください。

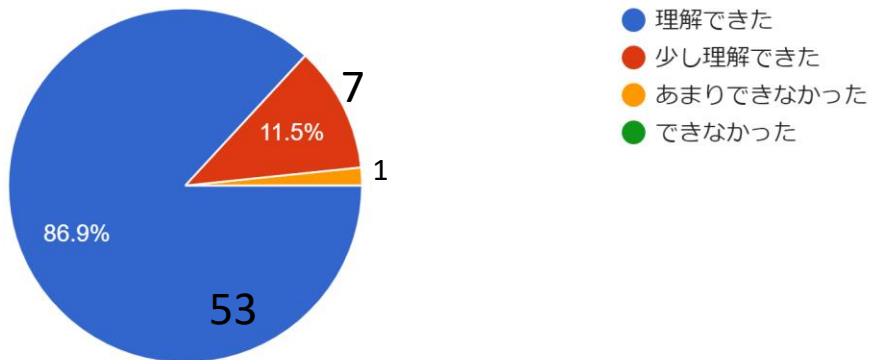
15件の回答

- ①施策について幅広く知ることができました
- ②島原市の現状が把握できました
- ③認知症というものを、私たち一人一人が自分事として理解し、新しい認知症観に立って施策を進めることが重要であることが分かりました。
- ④これからの認知症施策の概要が理解できてよかったです。
- ⑤理解できた
- ⑥認知症の方一人一人のこれまでの生活を理解しながら、まずは本人の話を聞くことが大事と思いました。家族や職員の話を聞いていたこともあり、講演を聞いて自分の認知症の方に対する関わり方を改めて振り返ることができました。
- ⑦よく理解できた。
- ⑧丹野さんの言葉をたくさんの人に知ってほしいと思いました。

- ⑨希望大使はじめ負担がかからない形での認知症ご本人の活躍の場が増えればと思います
- ⑩共生と予防が中心であること
- ⑪認知症基本法や施策についてわかりやすくまとめてあり後でも振り返り見直しができます
- ⑫認知症は誰もがなりうる身近なもので、共生と予防を両輪として地域全体で支えていく。とても頼りがいがあり、実現に向けて全体推進することがわかり安心と生きる希望を感じた。認知症への恐怖が和らぎました。
- ⑬認知症について正しい理解を深め、その人らしい生活ができるように支援していたいと思いました
- ⑭認知症の方が住みやすい環境を作り、サービスなど活用しながら自宅で生活できるようにするためにも個々の意識を高める必要があると思った
- ⑮今後の業務にいかしたいです

2、（２）『認知症地域支援推進員』の活動や役割について

61件の回答

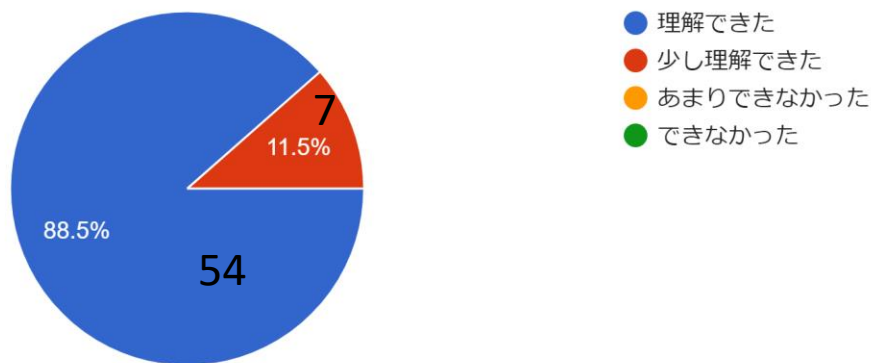


『認知症地域支援推進員』の講演を聞いて理解できた、または理解できなかった内容など感想をご記入ください。 17件の回答

- ①思った以上に動いていたので、凄いと思いました。
- ②地域で様々な方が様々な方法で支援されていることを知り心強く感じました
- ③地域の方に周知していきたい
- ④認知症基本法に関する用語の正しい理解であったり、昨年度の取組など色々知ることが出来勉強になりました。
- ⑤具体的な活動、取り組みが理解出来ました。
- ⑥理解できた
- ⑦いろんな活動をされていて、安心して過ごせる場所があり本人、ご家族もほっとできていると感じました。
- ⑧広域圏とそれぞれ3市包括に推進員が配置されているとの説明でしたが、役割の違いや連携はどうなっているのか知りたい。
- ⑨自分の家族が認知症になっても笑って過ごせるように、一緒に取り組んでいきたいです。
- ⑩島原地区の取り組みがわかりました
- ⑪認知症の人が普通に生活できる地域づくりを目標に活動してあることを理解しました
- ⑫支援員の役割、居場所づくりの活動内容が理解出来ました
- ⑬推進員の方々がいるおかげで出会いが生まれ、当事者を中心に繋がりができ居場所があるというのは、ご家族にとっても安心でき心強いです。
- ⑭認知症地域支援推進員の役割等知ることができ、貴重な機会でした。
- ⑮色々な活動をされていることを伝えていきたい
- ⑯オレンジサロンなど、本人、家族が活用することに抵抗がないように、気軽に相談できる場所であることを広めていくようにしたいと思います
- ⑰地域の活動を学ぶことができました

2、（3）『認知症初期集中支援チーム』の活動や役割について

61 件の回答

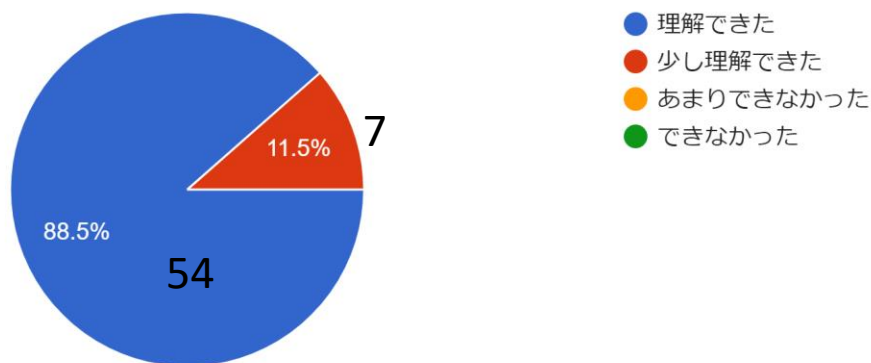


『認知症初期集中支援チーム』の講演を聞いて理解できた、または理解できなかった内容など感想をご記入ください。 17 件の回答

- ①理論を実践し、寄り添った支援を行っているのがわかりました。凄いです。
- ②支援チームのメンバーも強化されてより介入が進めば良いと感じました。
- ③他職種連携を意識しながら関わっていきたい
- ④実例を基に説明があったため、すごく分かりやすかったです。
- ⑤一人に対応するのではなく、多職種の力を借りて色んな視点を持ち対応することが大事だと改めて理解しました。
- ⑥実際の事例でご説明いただき、わかりやすかったです。
- ⑦理解できた
- ⑧困難事例などを聞いて多職種での訪問で多面的な視野で対応できることがわかりました。認知症の方の支援での相談などをしていこうと思いました。
- ⑨多職種で関わり、各専門職の視点で本人を見て意見を出し合うことで可能性が広がることを学んだ。一人での訪問・判断というのは、どんな基本職であっても、経験値があろうがなかろうが、狭い価値観になり、だからこそチーム支援が必要とされているのだと思っています。中村さんのように、一人では狭い価値観になるかもしれないということを意識して私も支援にあたりたいと思います。
- ⑩改めて多職種での取り組みが重要と認識しました
- ⑪多職種でケースの対応にあたっていてそれぞれの職種の得意とするところを最大限に発揮してあることを理解しました
- ⑫事例を通して多職種連携、支援の方法を学びました
- ⑬事例を紹介いただき、たくさんの各専門分野の方々との協力があって、対応が難しい方の心を理解できるまで寄り添われたこと、認知症の方の希望が伝わったこと、在宅で生活ができたことに非常に感動しました。これはすごいことだと思います。他職種連携の素晴らしさを学ばせていただきました。
- ⑭実際の話聞くことができ、とても勉強になりました。
- ⑮必要時には相談をし、医療的な支援も含め対応していきたい
- ⑯他職種との連携、本人、家族の不安悩みを受け止めることで、診療などに繋がって行くので、まずは、相談をしていこうとおもった。
- ⑰多職種との連携が大切だと思いました

2、（4）『認知症疾患医療センター』の活動や役割について

61 件の回答



『認知症疾患医療センター』の講演を聞いて理解できた、または理解できなかった内容など感想をご記入ください。 19 件の回答

- ①認知症外来に繋げることの大切さを改めて思いました。
- ②大変参考になる事例が多く勉強になりました。発想の転換本当に大事ですね。ぜひまた講演をお聞きたいです。ありがとうございました。
- ③寄り添う心を持てるよう自身の考え方の変化を含めた心のケアも必要だなと感じました
- ④認知症の方との関わり方を参考にしていきたい。
- ⑤講演を聞いて、尊厳の大切にする関わり方を心がけようと思いました。
- ⑥帰宅願望や徘徊など言葉だけ聞くとネガティブに感じてしまうことでも、家に帰って仏様の花をかえたいとか、足腰が悪いため運動をしているなど、視点を変えることでポジティブに変換することが出来るという話を聞いて、とても勉強になりました。今後はマイナスの部分だけに目を向けるのではなく、プラスの部分にも目を向けて生活して行こうと思いました。
- ⑦ご本人の気持ちに寄り添った対応が大切だと思いました。
- ⑧認知症の方がその人らしい人生を歩める、今の時代にあった多様性を認める社会の実現を望んでいます。自分ができる支援をしっかりと考えないといけないと改めて考えました。
- ⑨理解できた
- ⑩困りごとへの対処法ばかりに目を向けず、認知症である本人の声を聴きプラスの視点で考えることに取り組みたい。
- ⑪理想や理念を持ち続けながら根気よく支援にあたっておられる様子がよくわかりました。
- ⑫人と接するとき、日々を過ごすこだわりが私と似ていて、「そう、そう」とうなずきながら聴きました。林田さんに対応する相手は鏡のように、穏やかになられるんだらうなと感じました。県内の認知症疾患医療センターのパンフレットの紹介があり、島原市の紹介文が一番すてきな言葉でした。認知症基本法の考えに沿った、本人と家族が相談してみようかなと思えるような温かいセンターの紹介で、その先にいる相談員の心持ちが伝わりました。
- ⑬認知症の方へのアプローチが勉強になりました
- ⑭読み聞かせを行うこと自体が認知症予防になること、物事をポジティブに捉えること
- ⑮関わり方に関して発想の転換は今後の支援で活かしていきたいと思います
- ⑯すべてをプラスの言葉に変えて考える発想の転換は、とても大切なことで全員が自然とできるようになればいいと思います。脳を切り替える、今までと違う見方で考えることは今後いろんな患者さんと関わっていく私たちには必要なスキルですね。
- ⑰ストレングスに、目を向け支援していきたい
- ⑱プラスなことにも目を向けること、本人のやれることを尊重できるように考えを変えることを意識する
- ⑲前回相談したときも親切に対応して頂きました

3、今後受きたい「研修内容」や「在宅医療・介護連携」に関してのご意見等、自由にご記入ください（今後在宅医療サークルで行いたいことなど）。 6件の回答

- ①連携のよい例ともっとこんな連携があると良いなという意見も共有できたらと思います
- ②褥瘡やその予防及び支援方法
- ③今回の研修会参加し、認知症について理解できました。一人では解決できないことが、多職種連携で
きることで、とても力強いと感じます。これからの支援で生かしたいと思います。ズーム参加でしたが、音量が小さく少し声が聞き取りにくいと思いました。
- ④参加者の横の繋がりができるイベント
- ⑤そろそろ事例検討や意見交換をできるといいなと感じました
- ⑥今回の内容はとても素晴らしく、あっという間でもっともっと聞きたかったです。各専門員さんの事例共有はとても勉強になります。在宅医療サークルや他職種連携のお力がこの島原で最後まで安心して過ごせる場所となっています。とてもいい学びの時間でした。ありがとうございました。またぜひ参加させていただきたいです。